

令和 5年度予算見積調書

課室名: スポーツ振興課
 担当名: パラスポーツ担当
 内線: 6952

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P57	彩の国ふれあいピック等開催費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民スポーツ振興費		
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	障害者基本法第25条 (任意) スポーツ基本法第2条 第4条 第6条 第11条 第22条 (任意)		針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール	3	
					分野施策	0703	障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット	3-4	
1 事業概要 全県的なパラスポーツ大会開催により、一層のパラスポーツの普及を図るとともに、県民の障害及び障害者に対する理解を深める。また、スポーツを通じて障害者の体力維持、増強を図るとともに、障害者の社会参加推進に役立てる。 ア 彩の国ふれあいピック開催費 15,081千円 イ 障がい者スポーツ指導員養成事業 333千円				5 事業説明 (1) 事業内容 全県的なパラスポーツ大会開催により一層のパラスポーツの普及を図るとともに、県民の障害及び障害者に対する理解を深める。また、スポーツを通じて障害者の体力維持、増強を図るとともに、障害者の社会参加促進に役立てる。 (2) 事業計画 ア 令和5年度彩の国ふれあいピック (第22回埼玉県パラスポーツ大会) (ア) 春季大会 (※全国障害者スポーツ大会 (個人競技) の選手選考会を兼ねる) 個人競技8競技 陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、STT、フライングディスク、ボウリング、ポッチャ 4～5月に開催 (イ) 秋季大会 (パラスポーツ参加のきっかけ作りのための大会) レクリエーション種目等について9月に開催 (ウ) 球技大会 (※全国障害者スポーツ大会の (団体競技) の選手選考会を兼ねる) 団体競技8競技 車いすバスケットボール (身体)、フットソフトボール (知的)、バレーボール (身体、知的、精神)、バスケットボール (知的)、ソフトボール (知的)、サッカー (知的) イ 障がい者スポーツ指導員養成事業 (初級障がい者スポーツ指導員の養成) (3) 事業効果 ア 彩の国ふれあいピック参加者数 令和2年度 (春季大会、秋季大会、球技大会の一部が新型コロナウイルス感染症の影響で中止) 729人 令和3年度 (春季大会の一部、秋季大会、球技大会の一部が新型コロナウイルス感染症の影響で中止) 988人 令和4年度 2,555人 (予定) イ 障害者スポーツ指導員養成講習会修了者数 令和2年度 (新型コロナウイルス感染症の影響で中止) 令和3年度 (新型コロナウイルス感染症の影響で中止) 令和4年度 23人 (予定)						
2 事業主体及び負担区分 地域生活支援事業費等補助金 (国1/2・県1/2)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税 (単位費用) (区分) 社会福祉費 (細目) 障害者自立支援費 (細節) 障害者自立支援費 (積算内容) 地域生活支援事業費等補助金										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金								
決定額	15,414	7,706						7,708	7,093	
前年額	8,321	4,160						4,161		

事業内訳書

事業名	彩の国ふれあいピック等開催費		
単位事業名	彩の国ふれあいピック開催費	予算額	15,081千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	62	62	ふれあいピック職員旅費
委託料	15,019	7,031	ふれあいピック開催費業務委託
合計	15,081	7,093	

単位事業名	障がい者スポーツ指導員養成事業	予算額	333千円
-------	-----------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	333	0	障がい者スポーツ指導員養成事業業務委託
合計	333	0	